

鈴木六林男参考文献目録

橋 本 直

本目録は、二〇〇八年六月七日に行われた第一〇八回現代俳句協会青年部勉強会「〈前衛俳句再考Ⅱ〉宇多喜代子氏を迎えて 鈴木六林男の立場―関西前衛派とのかかわりから」において筆者が行った基調報告資料に添付したものに増補・改稿したものである。

作成にあたり、『花曜』終刊号（平成一七年五月）、「鈴木六林男全句集」（牧神社版、一九七八年十二月二五日／鈴木六林男全句集刊行委員会版、二〇〇八年一月）及び、俳句文学館、国立国会図書館、日本近代文学館、国文学研究資料館、国立情報学研究所情報論文ナビゲータ（<http://ei.nii.ac.jp/>）、国立情報学研究ウェブキャットプラス（<http://www.kanabun.or.jp/kensaku.html>）で調査したものと、橋本架蔵文献によった。今後の鈴木六林男研究の一助となれば幸いである。なお詳細不明の資料があるほか、遺漏もあるかと思われるが、お気づきの読者にはご指摘いただければ幸甚である。

一、俳句作品関連

①所属同人誌・結社誌 ※年号は創刊〜終刊。

・螺線 創刊同人 昭14〜15、20（9号終刊）

・琥珀 未詳

・青天 創刊同人 昭21〜22

・太陽系 同人参加 昭22〜未詳

・群青 未詳

・天狼 『青天』改題 昭23〜平6（昭30〜58同人）

・沼 詳細未詳（鬼房との二人誌で一号のみ発行し、六林男「女の肩」三六句所収 という）

・雷光 創刊同人（編集発行人） 昭23〜25

・鼻 創刊同人 昭26〜27

・夜盗派 創刊同人 昭27〜（28年、鬼房と脱退）

・風 同人参加 昭和28〜39

・頂点 代表同人 昭34〜（昭52 同人辞す）

・花曜 主宰誌 昭46〜平17

②その他主要投句・出句誌名

・串柿 ・紺 ・蠟座 ・京大俳句 ・自鳴鐘

③単行本（○数字を付したものは個人句集初出とその出版順を表す）

（一）個人句集・個人選集・全句集

・①荒天 1949.5 雷光俳句会

・②谷間の旗 1956.9 風発行所

・③第三突堤 1958.7 風発行所

・鈴木六林男句集 1969.4.20 「海程」戦後俳句の会（戦後俳句作家シリーズ7）

・定本 荒天 1975 ぬ書房（初版に七〇句追加し三九七句所収）

- ・④櫻島 1975.12 アド・ライフ社
- ・⑤國境 1977.12.25 湯川書房(叢書水の梔子)
- ・鈴木六林男全句集⑥「王国」初出 1978.12.25 牧神社
- ・⑦後座 1981.1 現代俳句協会(現代俳句の一〇〇冊、2)
- ・⑧悪霊 1985.1 角川書店 (現代俳句叢書12)
- ・⑨鈴木六林男集 倭賊 1986.11 三二書房(俳句の現在12)
- ※三橋敏雄の句集と合冊
- ・鈴木六林男 自選三百句 1993.5 春陽堂書店(俳句文庫)
- ・⑩雨の時代 1994.5 東京四季出版
- ・⑪一九九九年九月 1999.12 東京四季出版
- ・鈴木六林男句集 2002.4 芸林書房(芸林21世紀文庫)
- ・定本荒天 2004.4 ウエップ(ウエップ俳句新書)
- ・鈴木六林男全句集 2008.1 鈴木六林男全句集刊行委員会

(2) 選集・合同句集等

- ・夜盜派 1950.4 雷光同人年刊句集
- ・現代俳句集 第1 1955 現代俳句の会
- ・現代俳句集 第2 1956 現代俳句の会 琅玕洞
- ・現代俳句文学全集 第91巻 1957.4 筑摩書房
- ・現代俳句全集 第5巻 1958.9 みすず書房
- ・昭和俳句選集 1977.9 永田書房
- ・現代俳句全集3 1977.11 立風書房
- ・現代俳句大系 第15巻 増補 1981.2 角川書店
- ・現代俳句集成 第11巻 1982.2 河出書房新社
- ・俳句の旅 第6巻 1988.11 きょうせい※句文集
- ・昭和文学全集 第35巻 1990.4 小学館
- ・現代一〇〇名句集 第5巻 2004.10 東京四季出版

(3) 編集

- ・現代俳句の世界第九巻 西東三鬼集 1984.8 朝日新聞社

二、俳句評論、随筆等

①雑誌(記事タイトル・掲載雑誌名、巻、号、年月、出版社名)

- ・現代俳句合評28 「俳句」11巻4号 1962.4(角川学芸出版)
- ・秋風記「俳句」12巻9号 1963.9(角川書店)
- ・情緒のゆくえ「俳句」12巻10号 1963.10(角川書店)
- ・「地中海から」評論月評3 「俳句」12巻11号 1963.11(角川書店)
- ・眠れぬ夜「俳句」12巻12号 1963.12(角川書店)
- ・現代俳句月評「俳句」14巻1号 1965.1(角川書店)
- ・現代俳句月評「俳句」14巻2号 1965.2(角川書店)
- ・現代俳句月評「俳句」14巻3号 1965.3(角川書店)
- ・「天狼」創刊の側面的誘因「俳句」15巻12号 1966.12(角川学芸出版)
- ・硬派の風貌(現代俳句作家の相貌シリーズ9赤尾兜子篇)「俳句研究」35巻4号 1968.4(富士見書房)
- ・現代俳句の方向 社会性俳句の行方にふれて(社会性俳句の行方(特集))「俳句研究」35巻7号 1968.7(富士見書房)
- ・「青天」の誌系 終戦直後の関西俳壇の一断面(戦後俳壇1敗戦、昭和25年(特集))「俳句研究」35巻10号 1968.10(富士見書房)
- ・佐藤鬼房との二十年(現代の作家(特集))(佐藤鬼房集)「俳句」17巻12号 1968.12(角川書店)
- ・現代俳句作家の相貌シリーズ13 鈴木六林男篇「俳句研究」36巻4号 1969.4(富士見書房)
- ・新鋭群像(新しい俳壇(特集))「俳句研究」36巻7号 1969.7(富士見書房)

見書房)

- ・強烈なる謀反 人と作品(中堅作家特集〔含自選百句〕)(赤尾兜子)「俳句」18巻12号 1969.12(角川書店)
- ・選後言(第一回俳句研究・全国誌上俳句大会)「俳句研究」37巻7号 1970.7(富士見書房)
- ・「俳句性」にかかわる雑誌(現代俳句入門 上(特集))「俳句研究」37巻10号 1970.10(富士見書房)
- ・新興俳句と西東三鬼(西東三鬼(特集))「俳句研究」38巻4号 1971.4(富士見書房)
- ・わが新興俳句(新興俳句(特集))「俳句研究」39巻3号 1972.3(富士見書房)
- ・派ではなく「流」を 前衛俳句雑感(前衛俳句の盛衰(特集))「俳句研究」40巻4号 1973.4(富士見書房)
- ・「天狼」俳句の新人(各地各誌の新人(特集))「俳句研究」40巻7号 1973.7(富士見書房)
- ・降る星のいづく わが初学時代(私の初学時代(特集))「俳句研究」40巻9号 1973.09(富士見書房)
- ・俳句のリアリズム(俳句のリアリズム(特集))「俳句」24巻2号 1975.2(角川書店)
- ・壁の耳 小説・季語情況論(有季定型とは何か(特集))「俳句研究」42巻7号 1975.7(富士見書房)
- ・無季俳句管見(無季俳句は不毛か(特集))「俳句研究」42巻8号 1975.8(富士見書房)
- ・能村登四郎覚書 句集「合掌部落」の世界または「当時」について(能村登四郎(特集))「俳句研究」42巻10号 1975.10(富士見書房)
- ・桂信子掌論 主として「激浪」ノートにかかわって(桂信子(特集))「俳句研究」43巻9号 1976.6(富士見書房)
- ・執拗な俳人井沢唯夫の人と作品(第23回現代俳句協会賞受賞作品)

(受賞者の人と作品)「俳句」26巻1号 1977.1(角川書店)

- ・藤田湘子の横顔(藤田湘子(特集))「俳句研究」44巻9号 1977.9(富士見書房)
- ・「青の中」の秀句「秀才」の色彩感にふれて(三橋敏雄(特集))「俳句研究」44巻11号 1977.11(富士見書房)
- ・「虚像」の秀句(赤尾兜子(特集))「俳句研究」45巻3号 1978.3(富士見書房)
- ・「月下の俘虜」の秀句 静塔作品の二・三について(平畑静塔研究(特集))「俳句研究」45巻6号 1978.6(富士見書房)
- ・西東三鬼(敗戦直後の俳壇2(特集))「俳句研究」45巻8号 1978.8(富士見書房)
- ・神生彩史ノート(神生彩史研究(特集))「俳句研究」45巻9号 1978.9(富士見書房)
- ・草莽伝1 「俳句」27巻10号 1978.10(角川書店) ※連載自伝
- ・草莽伝2 「俳句」27巻12号 1978.11(角川書店)
- ・草莽伝3 「俳句」27巻13号 1978.12(角川書店)
- ・草莽伝4 「俳句」28巻1号 1979.1(角川書店)
- ・草莽伝5完「俳句」28巻2号 1979.2(角川書店)
- ・横山白虹論 主として時間からの一考察(横山白虹研究(特集))「俳句研究」46巻2号 1979.2(富士見書房)
- ・三谷昭と西東三鬼(三谷昭追悼(特集))「俳句研究」46巻4号 1979.4(富士見書房)
- ・西東三鬼(戦後10年目の俳壇1(特集))「俳句研究」46巻7号 1979.7(富士見書房)
- ・多数の人の意見 アンケートへたして西東三鬼は「特高のスパイ」か?を讀んで「俳句研究」46巻10号 1979.10(富士見書房)
- ・「荒天」上梓のころ(戦後の処女句集2(特集))「俳句研究」47巻2号 1980.2(富士見書房)

- ・西東三鬼年譜(西東三鬼読本)「俳句」29巻5号 1980.4(角川書店)
- ・西東三鬼(昭和30年代の俳壇1〈特集〉)「俳句研究」47巻7号 1980.7(富士見書房)

- ・津山にて 内村鑑三と西東三鬼(俳句年鑑(1981年版))(回顧と展望)「俳句」29巻15号 1980.12(角川書店)

- ・山口誓子 叡智の俳人(〈特集〉俳句に何を求めるか)「国文学 解釈と教材の研究」26巻3号 1981.2(學燈社)

- ・現代俳句の現況 本誌「俳句研究」の編集後記と諸家自選句にふれて「俳句研究」48巻3号 1981.3(富士見書房)

- ・横山白虹 句集「旅程」にかかわりつつ(傘寿前後の俳人その近業)「俳句研究」48巻5号 1981.5(富士見書房)

- ・芭蕉の言葉について(アンケート特集 作句、および人生の指南車としての芭蕉のことば)「俳句」30巻11号 1981.11(角川書店)

- ・深悼・赤尾兜子「俳句研究」48巻6号 1981.6(富士見書房)
- ・黄金空間 田川飛旅子管見(田川飛旅子研究〈特集〉)「俳句研究」48巻11号 1981.11(富士見書房)

- ・戦火想望俳句にかかわりつつ(昭和俳句私史)「俳句」30巻12号 1981.12(角川書店)

- ・高柳重信覚書(高柳重信〈特集〉)「俳句研究」49巻3号 1982.3(富士見書房)

- ・佐藤鬼房の戦場作品(佐藤鬼房研究〈特集〉)「俳句研究」49巻5号 1982.5(富士見書房)

- ・理解ではなく和解を(俳句年鑑(1983年版)) 20人が選ぶ本年度の俳人BEST20「俳句」31巻14号 1982.12(角川書店)

- ・俳句形式雑感 主として季語への独断(現代に生きる「私」にとつて俳句形式とは何か)「俳句」32巻4号 1983.4(角川書店)

- ・執筆者の雑感「俳句研究」の思い出(「俳句研究」の今昔〈特集〉)「俳句研究」50巻6号 1983.6(富士見書房)

- ・見えないところで 名譽回復の判決まで(西東三鬼の名譽回復〈特集〉)「俳句研究」50巻8号 1983.8(富士見書房)

- ・深悼・高柳重信(追悼高柳重信〈特集〉)「俳句研究」50巻11号 1983.11(富士見書房)
- ・「悪霊」〈特集〉「俳句」34巻8号 1985.8(角川書店)

- ・後記雑攷(鈴木六林男「悪霊」〈特集〉)「俳句」34巻8号 1985.8(角川書店)

- ・流は個人なり(伝統と前衛と 30年代俳句の意味〈特集〉)「俳句」35巻2号 1986.2(角川書店)

- ・「草樹」雑攷 主として桂信子の後記について(桂信子句集「草樹」〈特集〉)「俳句」35巻10号 1986.10(角川書店)

- ・西東三鬼 三鬼にかかわる諸説についての私見(俳人の謎)「国文学 解釈と教材の研究」41巻3号 1986.2(學燈社)

- ・遠くて近く、近くて遠い人(追悼 平畑静塔)「俳句研究」64巻12号 1997.12(富士見書房)

- ・詠む時、つくる場所 深夜、机の上で「俳句研究」65巻6号 1998.6(富士見書房)

- ・三橋敏雄管見(追悼大特集 三橋敏雄の生涯と仕事)「俳句」51巻4号 2002.3(角川書店)

- ・小さな歴史回想・佐藤鬼房とのこと(追悼大特集 佐藤鬼房の生涯と仕事)「俳句」51巻6号 2002.5(角川書店)

②選集・単行本等

- ・現代俳句講座第3巻 1956.7 河出書房

- ・現代俳人 第18巻 1973.6 桜楓社(同新訂版 第20巻 1980.6)
- ・現代俳句に学ぶ 1978.2 有斐閣

- ・西東三鬼 1979.11 桜楓社

- ・西東三鬼読本 1980.4 角川書店 (年譜担当)
- ・俳句の本Ⅱ俳句の実践 1980.5 筑摩書房
- ・鑑賞現代俳句全集 第六巻・第十一巻 六巻 1980.7・十一巻 1981.2 立風書房
- ・俳句作法 1981.9 毎日新聞社
- ・定住游学 1982.7 永田書房
- ・現代俳句集成 別巻二 1983.8 河出書房新社
- ・西東三鬼全句集 1983.11/再1992.7 沖積舎 (年譜担当)
- ・現代俳句案内 1985.2 立風書房
- ・西東三鬼集 脚註名句シリーズ1—6 1994.4 俳人協会
- ・誓子俳句 3 6 5 日 1997.5 梅里書房
- ・創刊号物語 3 1999.1 巴書林
- ・星月の惨劇 茜屋叢書第3集 2002.9 茜屋書店

三、対談・座談会等

- ・座談会 前衛の軌道を追う 塚本邦雄 堀葦男 林田紀音夫 赤尾兜子 「俳句」13巻4号 1964.4 (角川書店)
- ・対談 佐藤鬼房 見えないといふ 「花曜」1978.5〜7 (花曜の会) ※終刊号転載
- ・対談 波多野爽波 志と固執 「花曜」1979.4 (花曜の会)
- ・対談 高柳重信 山中期会 「花曜」1981.5〜7 (花曜の会) ※終刊号転載
- ・対談 森田峠 結社の時代 「俳句」35巻5号 1986.5 (角川書店)
- ・対談 小川国夫 鉄と肉体の俳句 鈴木六林男はどう詠むか 「俳句」36巻2号 1987.2 (角川書店)
- ・対談 森澄雄 俳句は男子の志 「俳句研究」61巻1号 1994.1 (富士見書房)

- ・対談 小川国夫 俳句という省略のドラマ(特別企画) 「俳句」43巻3号 1994.3 (角川書店)
- ・黒田杏子 カラー口絵 季節と俳人たち(14) 「俳句」48巻3号 1999.2 (角川書店)
- ・黒田杏子 黒田杏子が聞く 証言・昭和の俳句(第2回) 鈴木六林男(その1) 「俳句」48巻3号 1999.2 (角川書店)
- ・黒田杏子 シリーズ黒田杏子が聞く 証言・昭和の俳句 第3回 鈴木六林男(その2) 「俳句」48巻4号 1999.3 (角川書店) (単行本化「証言・昭和の俳句」桂信子「ほか」著 黒田杏子聞き手 上下巻 角川書店 2002 (角川選書333-334))
- ・座談会 加藤郁平、川名大 特集現代俳句の疾風怒濤時代「戦後俳句は幻想だったのか」「俳句朝日増刊」1999.08

四、その他【ビデオ】

- ・鈴木六林男・三橋敏雄 映像による現代俳句の世界 俳句百年記念大全集第10巻 ビクター音楽産業(企画、製作、著作、発売) 文映(制作) 1990

五、鈴木六林男研究

①鈴木六林男特集雑誌

- 現代俳句作家の相貌シリーズ13 鈴木六林男篇「俳句研究」36巻4号 1969.4 (富士見書房)
- ・鈴木六林男 自選百句
- ・佐藤鬼房 或る歳月の断片 六林男との二十余年 1
- ・神田秀夫 鈴木六林男の記録

- ・榎本冬一郎 鈴木六林男掌論
 - ・林田紀音夫 傷だらけの影 鈴木六林男論に代えて
 - ・赤尾兜子 六林男その人と姿勢
 - ・杉本雷造 六林男俳句の魅力
 - ・川崎三郎 鈴木六林男著書解題
 - ・白井房夫、八村広編 鈴木六林男略年譜
- 鈴木六林男へ特集▽「俳句研究」43巻6号 1976.9 (富士見書房)
- ・鈴木六林男 わが来し方
 - ・林田紀音夫 悲しみの此岸 鈴木六林男私論
 - ・坪内稔典 形式の不安へ 鈴木六林男論
 - ・上月章 全裸の思想 鈴木六林男について
 - ・佐藤鬼房 「荒天」雑感
 - ・高橋弘 「谷間の旗」の鈴木六林男
 - ・八村広 秀句の蔭で 句集「第三突堤」
 - ・中井之夫 誌上句集「戦争」と鈴木六林男
 - ・松崎豊 「桜島」の秀句
 - ・鈴木六林男 「鈴木六林男自選200句」
 - ・小川国夫 「荒天」をたずさえて
 - ・神田秀夫 「桜島」の鈴木六林男
 - ・塚本邦雄 郭公はいかが
 - ・飯島晴子 鈴木六林男掌論
 - ・能村登四郎 鈴木六林男・人と作品
 - ・三橋敏雄 回想的鈴木六林男私論
 - ・和田悟朗 縄文人として 鈴木六林男掌論
 - ・赤尾兜子 雄のころ
 - ・桂信子 鈴木六林男の俳句
 - ・島津亮 鈴木六林男と「青天」など

- ・田川飛旅子 鈴木六林男の俳句
- ・高柳重信 若き日に
- ・堀葦男 鈴木六林男における「不易」
- ・三谷昭 鈴木六林男という男
- ・横山白虹 鈴木六林男の印象
- ・川崎三郎 鈴木六林男著書解題
- ・森田智子 鈴木六林男略年譜

鈴木六林男論へ特集▽「俳句研究」49巻7号 1982.7 (富士見書房)

- ・坪内稔典 戦後俳人論6 鈴木六林男 ことばの根拠
- ・沢好摩 鈴木六林男ノート 社会性俳句運動を中心に
- ・宇多喜代子 わが鈴木六林男へ
- ・久保純夫 「王国」へ「国境」にかけるへハシ
- ・酒井弘司 此岸の人 鈴木六林男論
- ・杉本雷造 虚無から愛へ 鈴木六林男と戦争俳句
- ・杉本竜史 時代的課題と不可能性の視線
- ・友岡子郷 鈴木六林男私論 微笑、そして愛
- ・長谷川權 淋しき通行人

特集・鈴木六林男『悪霊』特集「俳句」34巻8号 1985.8 (角川書店)

- ・鈴木六林男 動物句集 作品20句
- ・草間時彦 道頓堀のどこかで
- ・久保純夫 〈愛〉の根拠
- ・片山貞美 『悪霊』の表現
- ・諸家 『悪霊』の一句
- ・鈴木六林男 後記雑攷

特集・鈴木六林男 「花曜」 1989.9 (花曜の会)

追悼大特集 鈴木六林男の生涯と仕事 「俳句」 54巻4号 2005.3

(角川書店)

・金子兜太 鈍重の美学

・齋藤愼爾 言葉の末枯れるとき

・久保純夫 鈴木六林男と「花曜」

・出口善子 鈴木六林男クロニクル

追悼 鈴木六林男 「俳句研究」 72巻4号 2005.3 (富士見書房)

・和田悟朗 立ったままで死にたい 岩波文庫と燕子花

・諸家 六林男の一句

追悼・鈴木六林男 天上も淋しからんに燕子花 「俳壇」 22巻4号

(通号 270) 2005.4 (本阿弥書店)

・宗田安正 鈴木六林男管見 僕は俳句の中で立ったまま死にたい

特集・追悼 鈴木六林男 「現代俳句」 2005.6 (現代俳句協会)

・和田悟朗 鈴木六林男氏の「戦争と愛」

・森澤程 荒天を生き抜いて

・久保純夫 私の中の鈴木六林男

・徳弘純、高澤晶子 忘れ得ぬ一句

第108回現代俳句協会青年部勉強会報告 前衛俳句再考Ⅱ 「現代俳句」 2008.10 (現代俳句協会)

・橋本直 基調報告・レジストできるか

・宇井十間 鈴木六林男の現代性について

・小林檀 サヴァイヴするための俳句

・関悦史 六林男は、今日？

②鈴木六林男評論、研究、関連資料等

(1) 雑誌

・杉本雷造 前衛俳句と鈴木六林男(前衛俳句の盛衰(特集)) 「俳句研究」 40巻4号 1973.4 (富士見書房)

・坪内稔典 「定本・荒天」、「桜島」鈴木六林男句集 「俳句研究」 43巻3号 1976.3 (富士見書房)

・白井房夫 鈴木六林男(敗戦直後の俳壇2(特集)) 「俳句研究」 45巻8号 1978.8 (富士見書房)

・阿以鎮雄 鈴木六林男 閑静さの中で(戦後派の近業(特集)) 「俳句研究」 45巻10号 1978.10 (富士見書房)

・高橋竜 鈴木六林男全句集 「俳句研究」 46巻3号 1979.3 (富士見書房)

・坪内稔典 いっろせんわが定型詩 「花曜」 1979.4

・白井房夫 鈴木六林男(戦後10年目の俳壇2(特集)) 「俳句研究」

46巻8号 1979.8 (富士見書房)

・坪内稔典 秋風の吹く日に 鈴木六林男さん(六人の還暦作家(特集)) 「俳句研究」 46巻10号 1979.10 (富士見書房)

・飯島晴子 鈴木六林男私論(六人の還暦作家(特集)) 「俳句研究」

46巻10号 1979.10 (富士見書房)

・久保純夫 父系としての鈴木六林男 鈴木六林男掌論(六人の還暦作家(特集)) 「俳句研究」 46巻10号 1979.10 (富士見書房)

・坪内稔典 句集「荒天」と鈴木六林男(戦後の処女句集2(特集)) 「俳句研究」 47巻2号 1980.2 (富士見書房)

・白井房夫 鈴木六林男(昭和30年代の俳壇2(特集)) 「俳句研究」

- 47巻8号 1980.8 (富士見書房)
- ・坪内稔典 鈴木六林男 (昭和40年代の俳壇2 (特集)) 「俳句研究」48巻8号 1981.08 (富士見書房)
- ・久保純夫 鈴木六林男十句撰 (戦後俳人十句撰1 (特集)) 「俳句研究」49巻6号 1982.9 (富士見書房)
- ・沢好摩 鈴木六林男論の現在1 (俳論月評) 「俳句研究」49巻10号 1982.10 (富士見書房)
- ・沢好摩 鈴木六林男論の現在2 (俳論月評) 「俳句研究」49巻11号 1982.11 (富士見書房)
- ・仁平勝 「悪霊」鈴木六林男句集 「俳句研究」52巻4号 1985.4 (富士見書房)
- ・仁平勝 鈴木六林男氏への反論 「俳句研究」52巻8号 1985.8 (富士見書房)
- ・高澤晶子 鈴木六林男論 (1) (16) 「花曜」1999.4.9 2000.4.6.10 2001.1.3.4.7.9 2002.2.4.6 2003.1.6 2004.12 (不定期連載・中断) (花曜の会)
- ・小沢克己 作家研究シリーズ20 暗闇の狙撃者 鈴木六林男論 上 「俳句研究」61巻7号 1994.7 (富士見書房)
- ・小沢克己 作家研究シリーズ21 暗闇の狙撃者 鈴木六林男論 下 「俳句研究」61巻8号 1994.8 (富士見書房)
- ・第291回追空賞・蛇笏賞発表 (俳句部門) 鈴木六林男氏 「短歌」42巻7号 1995.7 (角川書店)
- ・第29回「蛇笏賞」「追空賞」決定発表 蛇笏賞 (俳句部門) 鈴木六林男氏 「俳句」44巻7号 1995.7 (角川書店)
- ・久保純夫 鈴木六林男論 こんなところに芳香族 「俳句朝日増刊」1998.6 (朝日新聞社)
- ・森田智子 鈴木六林男×三橋敏雄 まだ見ぬ俳句へ 「俳句朝日増刊」1999.8 (朝日新聞社)
- ・高野ムツオ 秀句鑑賞シリーズ (20) 鈴木六林男 「六林男のスタンズ」 「俳壇」17巻9号 2000.8 (本阿弥書店)
- ・宗田安正 昭和の名句集を読む (28) 鈴木六林男 『荒天』 「俳壇」17巻10号 2000.9 (本阿弥書店)
- ・橋本榮治、筑紫磐井 新刊句集渉獵 「俳句研究」67巻13号 2000.12 (富士見書房)
- ・齋藤慎爾 ブックハンティング2002 桂信子、鈴木六林男他著 『証言・昭和の俳句 上・下』 「出版ニュース」 (通号1936) 2002.5 (出版ニュース社)
- ・高橋修宏 小野十三郎と鈴木六林男 「花曜」2004.7 (花曜の会)
- ・高橋龍 兵站と散所—鈴木六林男の俳人格— 「俳句空間豈」39-2号 関西編 2004.12 (豈の会)
- ・高橋修宏 俳句的遠近法へ—六林男の群作をめぐるエスキス— 「俳句空間豈」39-2号 関西編 2004.12 (豈の会)
- ・清田文武 鈴木六林男・茨木のり子における森鴎外 「新潟大学教育人間科学部紀要」人文・社会科学編 7巻2号 2005.2 (新潟大学)
- ・大牧広 人間俳句の系譜 (14) 鈴木六林男 「俳壇」22巻2号 (通号268) 2005.2 (本阿弥書店)
- ・大阪芸術大学芸術学部文芸学科研究室 (編) 鈴木六林男著作目録・年譜 「河南論集」6号 2005.3 (大阪芸術大学芸術学部文芸学科研究室) ※左記「花曜」終刊号掲載と同様のもの
- ・(無記名) 鈴木六林男著作目録 「花曜」2005.5終刊号 (花曜の会)
- ・塚原哲 (編) 鈴木六林男略年譜 「花曜」2005.5終刊号 (花曜の会)
- ・久保純夫 桂信子と鈴木六林男 「ひとびとまにまに」と「暗闇の眼玉」 「国文学 解釈と教材の研究」53巻18号 2008.12臨時増刊 (學燈社)

(2) 論考・資料等所収単行本

- ・夏石番矢 「俳句のポエティック」 1983.11.10 (静地社) ※書き下ろし「鈴木六林男と肉体―その戦中戦後」
- ・高柳重信 「高柳重信全集2」 1985.7.8 (立風書房)
- ・週刊朝日編 「花のうた草の囁き季に寄せる」 正・続 1987.5 (朝日新聞社)
- ・久保田月鈴子 「現代俳句の周辺」 現代俳句の展開 16 1987.7 (現代俳句協会)
- ・酒井弘司 「現代俳人論」 1988.8.1 (沖積舎)
- ・数本積穂 (編著) 「俳画歳時記3 秋冬の風物詩」 1988.11 (秀作社出版)
- ・和田悟朗 「俳人想望」 1988.8 (沖積舎)
- ・坪内稔典 「俳句 口誦と片言」 五柳叢書 16 1990.1 (五柳書院)
- ・久保純夫 「評論集 スワンの不安 現代俳句の行方」 1990.7 (弘栄堂書店)
- ・宇多喜代子 「つばくろの日々―現代俳句の現場」 1994.6 (深夜叢書社)
- ・阿部誠文 「輝ける俳人たち」 明治編、大正編 1995.4、1996.8 (邑書林)
- ・川名大 「昭和俳句新詩精神の水脈」 1995.12 (有精堂出版)
- ・夏石番矢 (編) 「俳句 百年の問い」 1995.10 (講談社学術文庫)
 - ※「定住游学」から「リアリズム」を転載
- ・「沖」俳句会編 「処女句集と現在」 1995.9 (邑書林)
- ・山口光輝朗 「現代俳句・この未熟なるもの」 1996.1.20 (叢文社)
- ・倉橋羊村 「私説現代俳人像 下巻」 1998.5 (東京四季出版)
- ・村上護 (編) 「俳句の達人が語る「私の極意」」 1998.7 (講談社文庫)
 - ※春陽堂「俳句文庫」の巻頭対談をまとめたもの
- ・鶴岡善久 「超現実と俳句」 1998.9 (沖積舎)

- ・佐藤鬼房著 高野ムツオ編 「佐藤鬼房全句集」 2001.1 (邑書林)
- ・川名大 「現代俳句 上」 2001.5 (ちくま学芸文庫)
- ・勝目梓 「俳句の森を散歩する」 2004.1 (小学館)
- ・齋藤慎爾 (編) 「旅と人生の嬉遊曲」(二十世紀名句手帖8「生活篇」) 2004.6 (河出書房新社)
- ・林桂 「俳句・彼方への現在」 2005.1 (詩学社)
- ・松林尚志 「現代秀句 昭和二十年以降の精鋭たち」 2005.2 (沖積舎)
- ・葉山郁生 「書くエロス・文学の視座」 2006.3.10 (編集工房ノア)
- ・飛高隆夫、野山嘉正編 「展望現代の詩歌」 2007.1-2008.2 (明治書院)
- ・鶴見俊輔 「鶴見俊輔書評集成3(1988-2007)」 2007.11 (みすず書房)

(はしもと すなお 神奈川大学非常勤講師 俳文学)